
セカンド・スタート

相葉広果

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

セカンド・スタート

【Zマーク】

Z0839C

【作者名】

相葉広果

【あらすじ】

後悔の念が強い（笑）ふたつめの失恋詩です。あまり長いのは書き慣れないでの支離滅裂ですが、自分なりに頑張ったので見てあげてください（笑）

たとえばもう一度始められるなら今度はここから
出逢ったことで芽生えた罪の意識が薄れる頃には
私と君は違う道の上に居るでしょう

その道がいつか君の道と交差していたら
分かれていった道が本来一本道だったなら
私は今以上に君から目を反らせなくなるよ
君が途切れた未来に願つたのは何だった?
それだけ教えてくれれば
……いや やっぱり無理かもしれない

愛しさが溢れ出す夜は
涙の水溜りが静かに波打つ

たとえばもう一度君との話を紡げるのなら今度はここから
もつれた細い細い糸を集めて織つて 長いマフラーにして
冬の寒さに凍える君に 最後のプレゼント

哀しみの色のマフラーに顔を埋めて首を竦める
そんな君を思い描いて夢に落ちはば
凍える夜も寂しい朝も もう何も怖くはないよ

輝く星を数えて君に重ねたあの日の夜に
見えない星を探す今の私
進むことも戻ることも出来ないまま ずっと

ポケットに詰め込んだ希望ならいつしかどこかに落ちて
君に辿り着く道も霧が隠してしまった
もう戻れないあの日の影をまだ追いかけて
ああ いつそ やめてしまえたらどんなに楽だらう
出逢わなければそれも幸せだった?
惹かれあってしまったことは罪なのかな
それともこんな悲しみすら 幸せの延長線上にあるのかな
君は どう思つ?

新しい生活の第一歩
もう過去には戻れないけど
もう一度始められるなら
ねえ 今度はここから

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0839c/>

セカンド・スタート

2011年1月19日11時12分発行